

JSP-18W 伸縮継手の自動設計

【概要】 JSP-18Wは、道路橋示方書・解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成29年11月)、鋼橋伸縮装置設計の手引き(平成17年4月、日本橋梁建設協会)、鋼製フィンガージョイント設計指針^{※1}(平成15年2月、NEXCO)、鋼構造物設計基準(平成11年10月、名古屋高速道路公社)、鋼構造物設計要領(案)(平成12年2月、名古屋高速道路公社)に基づき、鋼製フィンガージョイント(片持式)の詳細設計を一貫して行います。

※1 NEXCOのフィンガージョイントについては、鋼製フィンガージョイント設計指針が平成29年道路橋示方書に対応後、検討いたします。

- 【特長】**
- ①設計基準は以下に対応しています。
 - ◆日本橋梁建設協会[橋建協]
 - ◆東・中・西日本高速道路株式会社[NEXCO]
 - ◆名古屋高速道路公社[名公社]
 - ②橋梁形式は左右別に以下の組み合わせより選択できます。
 - ◆橋台
 - ◆鋼上路橋
 - ◆鋼下路橋
 - ◆鋼床版橋
 - ◆RC橋
 - ◆PC橋
 - ③設計伸縮量は以下より選択できます[橋建協、NEXCO]。
 - ◆簡易計算法を使用する
 - ◆入力値を使用する
 - ④温度変化は普通地、寒冷地より選択できます[橋建協、NEXCO]。
 - ⑤各部材寸法の決定方法は自動、指定より選択できます。
 - ⑥フィンガープレートの抵抗幅の算出方法は部材寸法の決定方法により選択できます[橋建協]。
 - 【自動の場合】◆入力値
 - 【指定の場合】◆入力値 ◆50×λ/P
 - ⑦フィンガープレート曲げモーメント算出時の支間長は以下より選択できます[橋建協]。
 - ◆ウェブ遊間の1/2
 - ◆フィンガー長 Lo

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	220,000 円	200,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	55,000 円	50,000 円
サポートサービス料 ^{※2}	年間(必須)	13,200 円	12,000 円

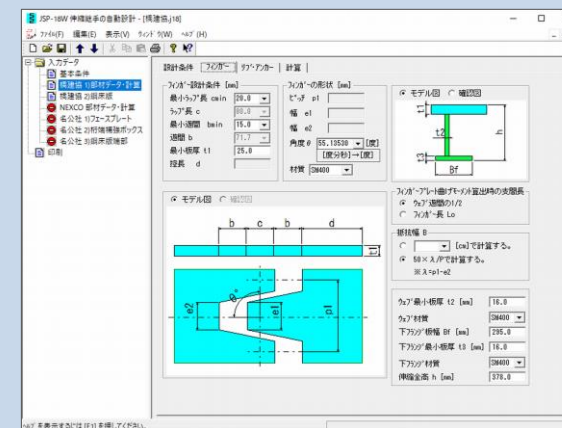
※2 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

【制限】

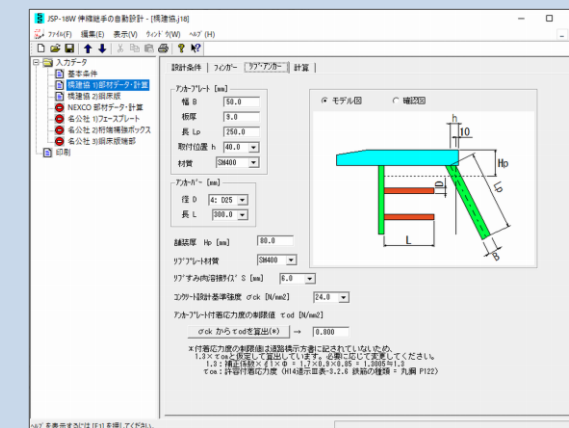
設計支間長 単純梁[橋建協、名公社]	主桁間隔 ≤ 7,310 mm
設計支間長 片持梁[NEXCO]	T 荷重に対する張出長 < 4,500 mm
アンカーバー径	D16, D19, D22, D25, D29, D32

【動作環境】 Windows 10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

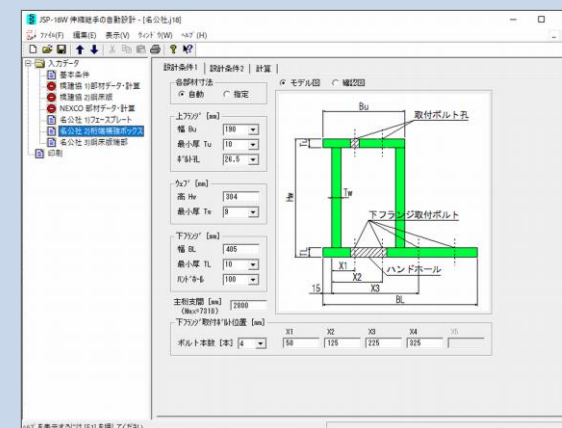
【画面例】



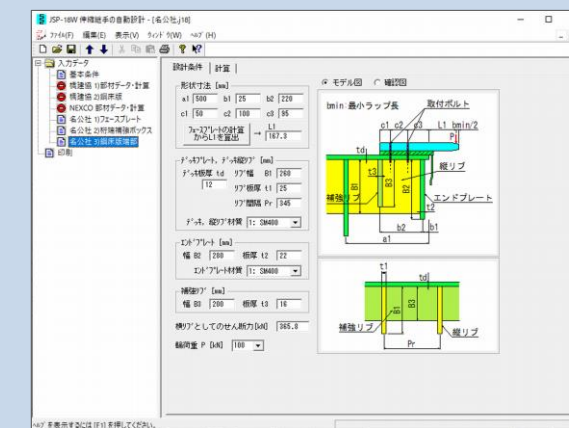
日本橋梁建設協会 1)部材データ・計算/フィンガー



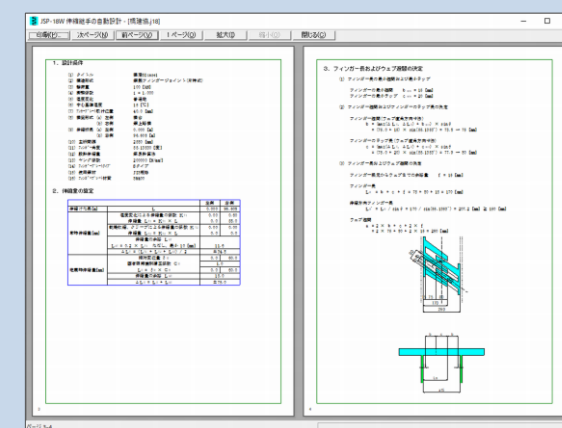
日本橋梁建設協会 1)部材データ・計算/リブ



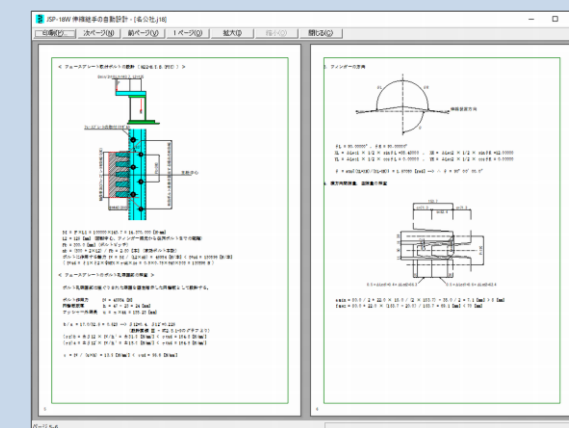
名古屋高速道路公社 2)桁端補強ホック



名古屋高速道路公社 3)鋼床版端部/設計条件



印刷/計算結果帳票



印刷/計算結果帳票

